

関西ブロックレベルアップ

養成・研修会

日程 12月18日(金～20日(日))
 スキー場 志賀高原 一ノ瀬スキー場
 宿 舎 ホテル山楽
 費用 ¥38,500 - (初・中指導員
 研修3日コースの場合)
 締 切 12月6日(日) 厳守
 問合せ・申し込み 大阪スキー協
 申込・メール(富田英弘)又 FAX にて

大阪スキー協通信 No404

大阪府勤労者スキー協議会発行責任者 赤木 徹郎
 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁16-15 三双ビル
 TEL06-6942-4751 FAX06-6942-4753
 メール★ 961skiy460@gmail.com★yqk04665@nifty.ne.jp
 ホームP★osakaskikyuu.wix.com/osakaskikyuu
 「大阪府勤労者スキー協議会←検索

* 第43回 Osaka スノ-祭典 白銀の志賀高原を滑りましょう!! ** 申込スタート !!

日程: 2021年2月11日(木・祝) 昼出発 ~ 2月14日(日) 夜帰阪
 場所: 志賀高原 宿 舎: 一の瀬スキー場 ホテル山楽



祭典のチラシは届きましたでしょうか?

今回は、コロナの関係で宿泊人数が限られており定員57名となっています。定員が少ない事もあるのか、すでに22名の申込みがあります(11/21現在)。理事・指導員で参加すると声を上げている方を含めると34名に。例年にない状況です。

過去の一般参加者(会員外)にちらしを郵送すると、即、申込みのメールが届

いています(8名)。その中には「前回参加した〇〇さんから、参加して良かった、楽しかったからと誘って頂いた」という嬉しい話もあります。

理事会では役割分担や企画についても話し合い、レベルアップにむけて恒例のビデオ撮影&クリニック、滑って楽しいと好評のポール体験など計画しています。また全員に景品が当たる雪上ゲームを考案中ですのでお楽しみに!

コロナの影響で制約される事もありますが、雪景色に癒されながら広いゲレンデを安全に楽しく滑走しましょう。参加者みんな

で楽しく交流しましょう。新しい仲間を増やしましょう。

参加希望の方は早めに申し込みを、よろしくお願い致します。

第43回 Osaka スノ-祭典 in 志賀高原 2021

2.11(木)昼・出発~2.14(日)夜帰阪

宿 舎 一の瀬スキー場 ホテル山楽 TEL (0269) 34-2217
 〒381-0400 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一ノ瀬

集合場所 A 【森ノ宮】スポーツ連盟事務所前
 B 【阪急 水無瀬】駅前バスロータリー

① 出発: 午後1時
 ② 出発: 午後1時45分

募集人数 57名(定員になり次第締め切ります)
 参加費 (昼) 一般: 45,000円 スキー協会員: 43,000円
 (往復バス代、2.5泊5食、講習料、行事保険、諸経費を含みます。)

問い合わせ 大阪府勤労者スキー協議会: 玉井 TEL (090) 9863-7737 (22時まで)
 大阪スキー協 HP <http://osakaskikyuu.wix.com/osakaskikyuu>

申込方法 裏面申込書に必要事項をご記入の上 FAX 又は PC メールにてお申込み下さい。
 確認後、受付証を発行 (FAX・メール・郵送)

【新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の対策について】
 行事中のコロナ感染リスクを極力減らすために、以下のことを理解しご自身の判断で申込みをお願いします。
 なお、宿舎の1部屋当たりの定員を少なくすることを宿舎側と合意しています。
 (1) 参加者はマスクを常に着用し、可能な限りマスクを着用すること。マスクは宿舎に捨てないで持ち帰ること。
 (2) 特に、宿舎やゲレンデ食堂では順番を避けるよう各自注意し、必ずマスクを着用すること(食事中、入浴中を除く)。
 (3) 志賀高原に向かう前に体調が悪い場合、発熱がある場合は、参加せず、その旨を速に事務局に連絡すること。
 (4) 行事中に発熱があった場合は、行事参加を中止し医療機関を受診すること(必ず保健証を持参ください)。
 (5) 帰宅後2週間以内にコロナを発症した場合、速やかに事務局に報告すること。
 (6) 参加者のコロナ感染が確認できた場合には行事参加者と宿舎にその旨を事務局が連絡することをあらかじめ了解すること(感染者名は匿名で連絡します)。
 (7) 行事期間中にコロナに感染したことが判明しても主催者はその責任を負いません。
 (8) 宿舎が指定する新型コロナウイルスに対するガイドラインに従うこと。

※ 申込み開始後に「緊急事態宣言」の発令や「都道府県をまたいだ移動の自粛」が要請された場合など、行事を取りやめる事となった場合は事務局から申込者にメール・電話で連絡致します。

祭典事務局: 玉井 はるみ

20～21 スノーシーズンに向けてレベルアップ!!



11月8日(日)13時10分から指導員会議・西九条「クレオ大阪西部館」にて、例年森ノ宮ですが、コロナ対策も有りクレオ大阪で開催に、研修7名含め23名参加、石垣副会長の開会のあいさつに続き3名の新指導員紹介が行われて第①講義富田中級指導員から「スキー協の活動・組織運営と指導員の役割」続いて第②講義は明星上級指導員から「スキー技術と指導法・指導員規程の理解と運営」「大阪スキー協技術研修会・1月30日(土)～31日(日)きそふくしまスキー場、宿舎駒王」第③講義は

大久保中級指導員から「スキー事故の予防と対策」まで、各講義はプレゼンでパワーポイントのスライドはデータも揃って分かりやすく、一方通行でなく対話形式で参加者全員発言、技術では参加型のイメージトレーニングになりシーズン間近のレベルアップも進み終了お疲れ様でした。
広報機関紙部

*天高く〇〇肥える秋に BBQ で交流!!

素晴らしい秋空の下!! 11月15日、大阪スキー協の BBQ に8クラブ20名の参加。顔馴染みの方、久しぶりの方、初めての方。淀川河川敷西中島は広く、天高く最高の BBQ 日和でした。アルコールも肉も黒姫 SC 提供の焼き芋まであります。老いも若いもよく飲み・よく食べ、スキーやクラブ談義が弾みます。みんなの心は、もうスキー場にあるようです。最初から最後まで火の側で焼いてくれた方は、あれまあ～新加入の方でした。コロナ対策はバッチリで胃だけでなく、手指のアルコール消毒の準備、皿・箸・コップもマメに交換できるように配慮して頂き、安心して交流できました。幹事の皆さん、ありがとうございます。残念なのは、参加者紹介の時、そばを通る電車の音で声が聞こえなかった事です。他のクラブの方とも交流でき、とても楽しいですよ。是非、次回は参加を!!



上原 ちか子 (エコーSC)

*テニス・バトミントン・けん玉・なわとび・サッカーと遊んでもらって楽しかった～by 上原 ゆい (8歳)



*スノースポーツ&クラブの魅力を語ろう・第2弾!!

スキーを始めて40年以上になります。白銀の世界に自分のシュプールを描くそんなことを思いながら楽しんでいたのですが、温暖化の影響で近年、たくさん新雪やゲレンデに巡り合う機会が少なくなりました。そこで目を付けたのが海外でのスキーです。14年ほど前にヨーロッパのスキー場に行くことになりました。ゲレンデは広くコースも長く、楽しみながら滑ることができました。何よりもアルプスの雪山の景色を見ながらの滑走は最高で、病みつ

きになりました。マッターホルン、アイガー、モンブランなどイタリア、スイス、フランスに広がるアルプスのゲレンデをほとんど滑ることができたのが、楽しい思い出になります。滑っている数日間は快晴の日が続き、大満足で、特にマッターホルンの雄姿を見ながらの滑走は、今でも脳裏に焼き付いています。ランチはたっぷりと二時間ぐらいとって、チーズやパスタを中心にした、料理と日本ではなかなか入りにくいスイスワインを飲みながら、舌づつみを打ったことでした。カナダのウイスラーに行った時も楽しみました、長いゲレンデで迷子になったことも思い出でした。

帰国の日に東北大震災があり二日間の足止めもありハプニングはつきものと思いました。

クラブの魅力は、仲間がいてこそ一緒に海外のスキーが楽しめることです。 松岡 苟(北大阪SC)

★今年も楽しかった・美味しかった黒姫 SC の収穫祭・BBQ★



10月18日（日）黒姫SCの収穫祭に孫2人連れて参加しました。毎年、孫も楽しみにしている行事で4度目の参加になります。丹波篠山の田原会長の農園で芋掘り&別宅の庭でBBQを開催。今年は北大阪SCからも参加があり大人16名・子供6名が集まりました。芋掘りの後、大人はビール片手に肉（国産）・新米のおにぎり・北村さん栽培の野菜、焼き芋等々

を堪能。子供たちは芋掘りで活躍、その後も広い庭を走り回ったりして秋の休日を満喫していました。コロナの影響で恒例の近隣の神社での餅まきがなかったのは残念でしたが、初対面でも、子供同士で遊んでくれて爺ちゃん・婆ちゃんも、のんびり座ってスキー談義で盛り上がっていました。お土産に頂いた、たくさんの芋と柿・栗をリュックに詰めて帰宅しました。

準備して頂いた黒姫のみなさま、本当に、ありがとうございました。

玉井 はるみ（森の宮SC）

◇◆ 秋満喫箕面スローハイク ◆◇



11月3日、やっぱskiやねんSCは、阪急箕面駅から箕面大滝までスローハイク行ってきました。

美味しそうな紅葉の天ぷらは帰りに買いましょう。一の橋を渡って、この橋から大滝まで手を繋いだままたどり着いた二人は幸せになれるそう。

箕面の森アートギャラリーが開催されていて、現代アートが楽しめました。鏡の前に立ってみてください、何か見えますかって言うので、男前が写っていると答えると、皆さんそう言われますって、よく見ると鏡が少し動いてる～。そして昆虫館の温室には、たくさんの蝶々がヒーラヒーラと飛んでいました。

大滝の前で記念撮影、食事をして、姫岩を抜けてライオン岩？を通り、前進黄色のパフォーマーがベンチでじっとして、それをじっと見ている人がおもしろい。

山本珈琲店で一休み、瀧安寺にお参りしてから、お土産を買いながら駅まで、紅葉は2～3本、お猿はどこに行った

のでしょうか、まったくいなかったです。お疲れ様でした。

房本 実(やっぱskiやねんSC)

“いにしえのロマンと神秘を求めて”



11月3日 秋晴れの下、森の宮 SC 新入会員歓迎ハイキングが催された。参加者は6人。いにしえのロマン・謎・神秘を求めて、百舌鳥古墳群のウォーキングスタート。案内は大久保さん。堺東駅から閑静な住宅街の中、反生天皇陵古墳の案内板。そして方違神社に立ち寄る。七五三の晴れ着姿に出会う。そこからけやき通りをひたすら歩いて歩いて、仁徳天皇陵の正面拝所に出る。都会の暮らしのすぐそばに雄大な景色。おのずと厳かな気分になる。せっかくだからと古墳ガイドさんにお話を聞くことにした。

仁徳天皇の皇后の磐之媛命の陵がなぜ奈良の遠く離れた所にあるのか一つの説をお話いただいた。大仙公園ではなんと運のいいことか紅葉がはじまっていた。お弁当の後、茶室・伸庵にてお抹茶を立てていただく。ひと時わびさびの気分に入る。そのあと展望台に着く。履中天皇陵古墳。ここでやっと高い目線から古墳を眺めることができた。44基の古墳全部を上空から眺めたいと思った。いにしえのロマン・謎・神秘にたどり着けただろうか？ともあれ、ゆったりとした気分でみんなとウォーキングを愉しめたのはなによりだった。

(写真の場所：仁徳天皇陵の正面拝所 筆者右から3番目)

堀野 恵子(森の宮 SC)

▲ 金剛山登山 山頂ライブカメラに写ろう▲



北大阪 SC ウォーキングチャレンジの一環の企画を考えた時、ふとNHKで金剛山山頂ライブカメラを特集した放送を思い出し「これにみんなで写ったらおもしろいかも」と提案。11月3日参加は8名前日からの雨も上がり行楽日和。誘った方から「階段ばかりやからもうええわ」との意見がありましたが、ほとんど階段！キツイです。約1時間半「平坦な道はないんかいな」とブツブツ言いながら登っていると山頂に。山頂の気温は7度、汗が引き陽が当たらない陰に入るとグッと冷えて、山頂にある転法輪寺を参拝して国見城跡で昼食。いよいよライブカメラへ。このためにクラブ旗を持参。「ライブカメラに写る」と言っても合図やシャッター音などではなく、2〜3分過ぎて「これで撮れてるのかな？」と金

剛山のホームページを開くと「あっ。写ってる。写ってる！」と言う具合です。帰りは帰りで「急な下り坂が延々続きます。これホンマ膝痛めます。ご意見・アドバイスの通りでした。これから行かれる方は参考にして下さい。

松本 努(北大阪 SC)



『スポーツのひろば』 記事紹介

スポーツのひろば 12月号から…創立 55 周年!! 新日本スポーツ連盟はスポーツ庁に要望書を提出、新型コロナで活動自粛を余儀なくされたスポーツ団体・個人事業主を対象の、スポーツ活動を支援する「スポーツ活動継続サポート事業(最大 150 万円の補助金)」に申請をし各地で交付が決まりました。